

# 内水ハザードマップ

平塚市内水ハザードマップは、想定最大規模の雨が降った場合に、浸水が想定される区域や浸水の深さを示しており、市民の皆さんに日頃からの備えや対策、避難ルートの確認など、事前の準備を心がけていただくために作成したものです。

内水ハザードマップの想定最大規模の雨とは、国から示されている関東地区で降った最大の雨量である1時間当たり153mmの雨としています。(平塚市で過去に記録した最大の雨は、平成26年10月に発生した台風18号の1時間あたり70.5mmです。)

想定された区域以外でも状況により浸水が発生する場合や、浸水深が異なる場合がありますので、ご注意ください。

想定最大規模の雨(1時間あたり153mm)が降り、  
河川水位が堤防の高さまで上昇した場合

## 知っておこう水害リスク! 考えよう避難行動!

### 自宅の水害リスク

浸水想定区域	<input type="checkbox"/> 浸水想定区域内 <input type="checkbox"/> 浸水想定区域外
浸水深	<input type="checkbox"/> 0.01 ~ 0.3m未満 <input type="checkbox"/> 0.3 ~ 0.5m未満 <input type="checkbox"/> 0.5 ~ 1.0m未満 <input type="checkbox"/> 1.0 ~ 3.0m未満 <input type="checkbox"/> 3.0 ~ 5.0m未満 <input type="checkbox"/> 5.0 ~ 10.0m未満

### 避難方法

立退き避難(水平避難)  屋内安全確保(垂直避難) 階に避難

### 避難先

指定緊急避難場所 名称: \_\_\_\_\_ 自宅からの時間: \_\_\_\_\_

### メモ

お問い合わせ先 平塚市土木部下水道整備課 電話番号: 0463-21-8787

## わが家の防災メモ

家族が離れた場所にいるときでも、慌てず適切に行動できるよう、連絡先や職場・学校などの緊急連絡先を共有しておきましょう。

### 家族の連絡先

家族の名前	職場・学校などの連絡先	携帯電話	メールアドレス	血液型

### 緊急連絡先

名 称	連絡先	メールアドレス	備 考

## 災害用伝言ダイヤル「171」災害用伝言板「web171」

NTTでは、災害の発生により被災地への通信が増加し、つながりにくい状況の際に、電話やインターネットを利用して被災地の方の安否確認を行う伝言板を提供します。

<b>伝言の登録方法</b> 171にダイヤル (暗証番号なし) 【1】 電話番号 web171.jpにアクセス 電話番号を入力 登録ボタン 名前/安否/伝言を登録 ※あらかじめ、4桁の暗証番号を決めておくと便利です	<b>伝言の確認方法</b> 171にダイヤル (暗証番号なし) 【2】 電話番号 web171.jpにアクセス 電話番号を入力 確認ボタン 伝言内容の確認 ※9時~17時
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

「171・Web171」体験利用日  
●毎月1日・15日  
●1月1日~3日  
●8月30日~9月5日(防災週間)  
●1月15日~21日(防災とボランティア週間)  
※9時~17時

**災害用伝言板**  
災害時に、各携帯電話会社が「災害用伝言板」を緊急開設します。携帯電話やスマートフォンから安否情報の登録や確認することができます。  
詳しくは、市ホームページをご覧ください。  
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/machizukuri/page\_c\_02774.html

## ハザードマップの活用方法

雨の降り方に応じて内水ハザードマップと洪水ハザードマップを使い分けましょう。

### 1. 通常は

河川や水路は水を流すばかりではなく、潤いのある街や生き物を育む、無くてはならない存在です。



### 2. 雨が降り出すと

徐々に河川や水路の水位が上がり始めます。小規模な水路ではあふれる場合があります。

### 3. 雨が強く降り続くと

河川の水位上昇により水路は排水不良となり、低い土地等では浸水(内水氾濫)が発生するおそれがあります。排水ポンプ場の能力を超えた流量になると、更に浸水の危険性は高まります。

### 4. 更に雨が激しく降り続くと

河川や水路があふれたり、河川堤防が決壊する等の大きな浸水(外水氾濫)が発生するおそれがあります。

## 大雨時に予想される災害

## 事業所・家庭でできる浸水対策

家庭や事業所などにおいて、玄関や出入口などの開口部に土のうや止水板を設置すること、排水口に水のうを設置することなどで浸水被害を軽減することができます。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。  
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/bosai/page-c\_02782.html

## 内水氾濫に対する市の取り組み

都市化や集中豪雨の増加により、下水道の排水能力を超える雨水流出や、河川増水の影響を受け、排水不良による浸水被害が発生しています。

平塚市では、浸水に対する計画を策定し、被害の軽減・解消に向け対策を進めています。

## 大雨時の避難行動

風水害は事前にある程度予測ができる災害です。  
災害の状況に応じてどのような行動をしたら良いか事前に確認しましょう。

### 情報収集

### 避難準備

### 状況に応じた避難方法

#### 立退き避難(水平避難)

・道路側溝やマンホールなど、足元に注意しましょう。

・河川、駒ヶけの近くなど危険な場所に近づかないようにしましょう。

・高齢者、妊娠、子ども、体の不自由な方など避難行動要支援者の避難へ協力しましょう。

#### 屋内安全確保(垂直避難)

・動きやすい服装で、可能な限り2人以上で避難しましょう。

・道路側溝やマンホールなど、足元に注意しましょう。

・河川、駒ヶけの近くなど危険な場所に近づかないようにしましょう。

・高齢者、妊娠、子ども、体の不自由な方など避難行動要支援者の避難へ協力しましょう。

・家族などの安否確認に災害用伝言ダイヤル(171)や災害用伝言板(web171)を活用しましょう。

・感染症対策に配慮した避難をしましょう。

・可能な範囲で物資配給などの応急対策活動に協力しましょう。

## 大雨時に発表される避難情報と警戒レベル

大雨時には、様々な機関から避難情報が発表されます。発表される情報を正しく理解し、るべき行動に結びつけることで、危険から身を守りましょう。

この雨大丈夫? そんな時は気象庁ホームページ『キキクル』で確認!

キキクルとは、雨による災害の危険度を地図上にリアルタイムで確認できる情報です。雨による災害の危険度は10段階に更新されます。

1時間降雨量	10~20mm	20~30mm	30~50mm	50~80mm	80mm以上
雨の強さ	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人への影響	傘をさす	傘をさす	傘をさす	傘をさす	傘をさす
屋外の様子	地面一面に水たまりができる	道路が川のようになる	水しぶきがあつ一面に白っぽくなり視界が悪くなる	車の運転は危険	車の運転は危険
車にのっているところ	傘をさす	傘をさす	傘をさす	傘をさす	傘をさす

## 情報の入手先

インターネット・テレビ・ラジオなどから様々な情報が発信されます。積極的に正しい情報を入手し、避難行動につなげましょう。

<b>●平塚市ウェブサイト</b> 平塚市 災害対策課 検索	<b>●ひらつか防災気象ウェブ</b> ひらつか防災気象ウェブ 検索</td
-----------------------------------	-------------------------------------------